

## 愛知県大学対抗ハッカソン “Hack Aichi+2022” 受賞結果

賞	大学名	所在地
最優秀賞	豊田工業大学Bチーム	名古屋市天白区
優秀賞	豊橋技術科学大学	豊橋市
優秀賞	名古屋国際工科専門職大学	名古屋市中村区
企業賞 (CKD賞)	愛知工業大学	豊田市
企業賞 (東朋テクノロジー賞)	岐阜大学	岐阜県岐阜市
企業賞 (日本ガイシ賞)	岐阜大学	岐阜県岐阜市
企業賞 (マキタ賞)	名古屋国際工科専門職大学	名古屋市中村区

### 【最優秀賞：豊田工業大学Bチーム（名古屋市天白区）】

課題：「人の入れ替わりによるロスを軽減する“引継ぎの工夫”を生み出したい」

タイトル：「Key-log 自動マニュアル制作サービス」

実作業を行う現場では、引き継ぐための資料をつくる労力が割けない、引き継ぐための資料がそもそもないという課題が生じる。

本プロダクトはAIとウェアラブルIoTカメラを使い、人間の動作を解析して画像を生成することにより、動作をマニュアルにまとめるものである。これにより、資料の作成を自動化でき、引き継ぎがスムーズに行われるようになる。



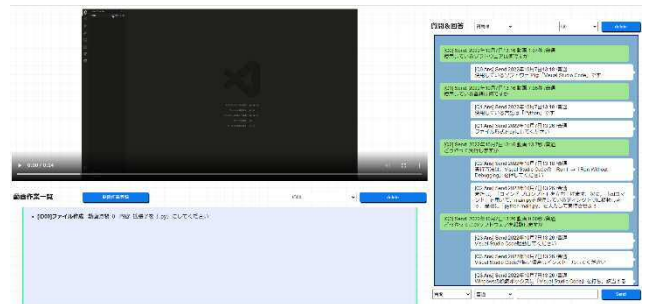
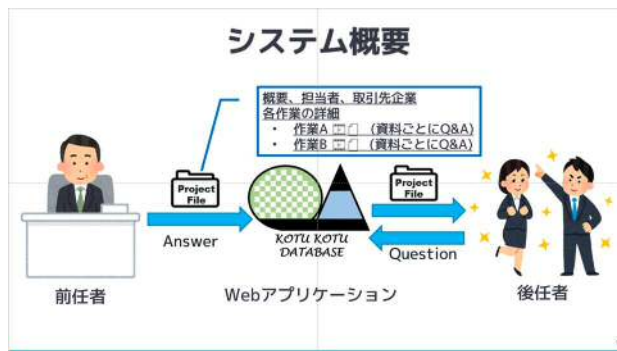
## 【優秀賞：豊橋技術科学大学（豊橋市）】

課題：「人の入れ替わりによるロスを軽減する“引継ぎの工夫”を生み出したい」

タイトル：「KOTU KOTU DATABASE ～過去の資料や生じた問題をコツコツ蓄積するマニュアルデータベース～」

現場では、マニュアルが整理されておらずわかりづらい、マニュアルに関する質問と回答が蓄積されておらず前任者に質問する以外に解決方法が少ない等の問題がある。

本プロダクトは、マニュアルの作成・整理の簡略化と過去の疑問点の蓄積ができるデータベースであり、マニュアル理解の容易化と理解が難しい点の明確化が可能となる。



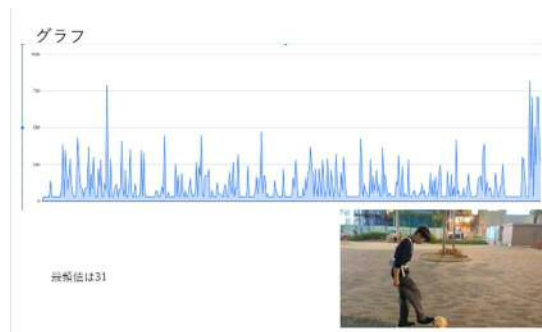
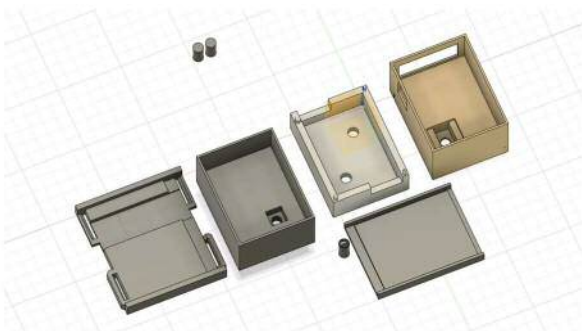
## 【優秀賞／企業賞（マキタ賞）：名古屋国際工科専門職大学（名古屋市中村区）】

課題：「人の入れ替わりによるロスを軽減する“引き継ぎの工夫”を生み出したい」

タイトル：「プロダクト・加速度チェッカー」

終身雇用の考えの衰退や人材不足が慢性化している現代での問題点は「スキルやノウハウなどを会社に残すこと」であり、これは日本の技術発展を停滞させるきっかけや日本の伝統文化、技術、産業の衰退にもつながる。

本プロダクトは、作業者の動きを計測し、数値化することによって職人のスキルなどをデータとして企業に残すことができるものである。これにより、後継者への技術継承や、指導員の労力緩和につながることを目指している。デバイスは専用の筐体を3Dプリンターで作成した。身体に装着したセンサでデータを取得し、動作ごとの加速度を記録できるようにしている。



## 【企業賞（CKD賞）：愛知工業大学（豊田市）】

課題：「SDGs 達成に向けたプロダクトで働き甲斐のある職場を作ろう」

タイトル：『コミュチャ』 コミュニケーションをストレスなく」

日本に住む外国人の多くが、日本語での会話に不安を持っている。また、現在では会話のみならず、テレワークなどにより日本語でのチャットアプリ利用も求められている。このような日本語による文字コミュニケーションにストレスを感じている外国人も多い。

このアプリは、翻訳する手間を省いたチャットができるものである。このアプリを利用することで、国籍が違う複数人の会話がスムーズにできるようになる。

また、自動敬語変換機能を使うことにより、日本人同士でも正しい敬語を用いたコミュニケーションが可能になる。



## 【企業賞（東朋テクノロジー賞／日本ガイシ賞）：岐阜大学（岐阜県岐阜市）】

課題：「人の入れ替わりによるロスを軽減する“引き継ぎの工夫”を生み出したい」

タイトル：「AI を活用した自動作業評価&連絡システム」

新入社員へのノウハウの引き継ぎ時に、先輩社員の教育コストを減らし、新入社員がコツをつかみやすくするために、作業をカメラで撮影し、AI に学習させた過去の成功画像・失敗画像をもとに作業画像を評価することにより、自動的に作業を評価するプロダクトを作成した。ハードウェアとして SPRESENSE のボードコンピュータとカメラを採用し、安価にシステムを構築するとともに、親しみを持てる外観デザインを持つ筐体の実装した。

